

群青の夜の羽毛布 (2002)

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマンズ

製作国 日本

色彩 Color

時間 111分

初公開日 2002/10/05

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

【キャッチコピー】

生きることは痛い。

【解説】

原作は『プラナリア』で直木賞を受賞したベストセラー作家・山本文緒の同名小説。複雑な家庭環境の中で心身共に疲弊した女性が、年下の男性に出会ったことで次第に癒されていく姿を描く心の再生の物語。監督は「がんばっていきまっしょい」の磯村一路。これが映画初主演となる本上まなみが複雑で繊細な主人公を熱演。

大学生の鉄男は、バイト先のスーパーに客としてやってくる美しい年上の女性さとるに想いを寄せていた。ある日、鉄男は店内で貧血を起こしたさとるを助ける。これをきっかけに2人は付き合うようになる。さとるは病的なほど繊細で人前に出るのを極端に恐れる一方、積極的に鉄男の体を求めてくるなど大胆な一面も見せる複雑な女性だった。さとるの家庭は母と妹の3人暮らし。教師の母は娘たちに恐ろしいほど厳格だった。鉄男はある時、さとるの不安定な精神状態が異常な家庭環境にあると気づき、さとるを自宅から連れ出そうとするのだったが…。

【クレジット】

監督 磯村一路

製作 新藤次郎

馬上升一

豊忠雄

石川富康

麓一志

企画 折坂哲郎

プロデューサー 溝上潔

亀田裕子

原作 山本文緒

『群青の夜の羽毛布』

脚本 相良敦子

撮影 長田勇市

音楽 羽毛田丈史

出演 本上まなみ さとる

玉木宏 鉄男

野波麻帆 さとるの妹

藤真利子 さとるの母

小日向文世